

(平成17年度 事業報告)

オリンピック憲章に基づく国内オリンピック委員会として、寄附行為に掲げる目的を達成するため、以下の諸事業を実施した。

スポーツ選手を育成・強化する事業

第20回オリンピック冬季競技大会選手団派遣事業

平成18年 2月10日 ~ 2月26日 イタリア/トリノ

遅塚研一団長以下238名を派遣。実施5競技に参加、金1個のメダルを獲得した。

第23回ユニバーシアード夏季競技大会選手団派遣事業

平成17年 8月11日 ~ 8月21日 トルコ/イズミル

松下三郎団長以下367名を派遣。実施12競技に参加、金18、銀18、銅20の計56個のメダルを獲得した。

第4回東アジア競技大会選手団派遣事業

平成17年10月29日 ~ 11月 6日 中華人民共和国マカオ特別行政区

福田富昭団長以下475名を派遣。実施17競技に参加、金46、銀56、銅77の計179個のメダルを獲得した。

選手強化事業

1. 強化合宿事業

1) 海外強化合宿

オリンピック強化指定選手をはじめ、トップレベルにある選手の一層の強化を図るため、海外での強化合宿を実施した。

25競技 144行事 1,460名

2) 国内強化合宿

各競技のナショナルチームの育成・強化を図るため、国内における強化合宿を実施した。

36競技 259行事 10,226名

2. コーチ力強化事業

1) 専任、ジュニア強化コーチ等の設置

長期一貫強化対策に基づき、トップアスリートの育成・強化を図るため、年間を通じ専任コーチ・専任スタッフを設置した。また、次代を担うジュニア層の育成・強化に向けジュニア強化コーチを設置した。

専任コーチ・専任スタッフ 28競技 53名

ジュニア強化コーチ 27競技 48名

2) 海外優秀コーチ設置

世界でトップレベルにある外国人コーチを招聘し、優れた指導方法の導入等を図った。

9競技 35名

3) コーチ研修派遣

指導力の一層の資質向上と現場での情報収集を目的として、現役コーチを国内外へ研修派遣した。

9競技 21行事 47名

4) スタッフ会議等の開催

各競技における強化スタッフの相互研修・情報交換等を通じて、指導力の向上と指導体制の充実を図るため、各種会議を開催した。

総合コーチ会議 2回

専任コーチ会議 1回

3. スポーツ国際交流事業

世界のトップレベルにある諸外国の選手・チームとの交流を通じて実戦経験を積み、競技力の向上を図った。

- | | | | |
|-------------|------|-------|--------------------|
| 1) チーム派遣 | 36競技 | 234行事 | 3,382名 |
| 2) チーム招待 | 4競技 | 4行事 | 201名 |
| 3) 日韓スポーツ交流 | 12競技 | 26行事 | 527名 |
| 4) 日中スポーツ交流 | 7競技 | 7行事 | 127名(文部科学省よりの委嘱事業) |

4. 調査研究事業

JOC GOLD PLANに基づく、各種プロジェクト及び医・科学サポート等を実施した。

5. 強化対策事業

オリンピック強化指定選手等を対象に健康管理を実施するとともに、選手強化事業全般の企画・運営及び情報収集等を行った。

アンチ・ドーピング推進支援事業

国際総合競技大会へ派遣する日本代表候補選手に対してドーピング検査の実施と支援を行うとともに、アンチ・ドーピング活動を推進した。

スポーツ指導者海外研修事業

オリンピック競技大会のメダリスト等、豊富な競技経験を有する者を一定期間海外に派遣することにより、将来を担う指導者の育成、国際競技力の向上及びスポーツの底辺拡大を図った。

長期派遣(2年間) 3名

短期派遣(1年間) 6名

オリンピック・ムーブメントを推進する事業

オリンピックデー記念事業

オリンピックとともに参加するジョギングを中心とした「オリンピックデーラン」を全国10会場において実施、また、オリンピックコンサートを開催した。

スポーツ情報の提供事業

オリンピック大会をはじめとするスポーツに関する各種情報を機関誌「オリンピック」等の定期刊行物やインターネットホームページ《<http://www.joc.or.jp>》、オリンピックフォーラム及び各種セミナー等を通じ広く情報提供を行なった。

スポーツ環境保全活動

IOCが取組んでいるスポーツを通じた環境保全行動にもとづき、本会事務所の環境管理システムを構築し、スポーツ関係者に対し環境保全の必要性を広めるための啓発活動を実施した。

その他本会の目的を達成するために必要な事業

マーケティング事業

マーク等商標権の活用により財政基盤の確立を図るとともに、新プログラムによるマーケティング活動を推し進めた。

国立スポーツ科学センターとの連携

選手強化事業推進のため、調査研究事業、選手の健康診断等を実施した。